

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

グループビジョン

100年の間に培ったYamada Qualityをさらに磨き上げ、次の100年も社会に貢献し続けるグローバルカンパニーを目指す

② 中長期の経営戦略

1. ポンプ事業の拡大

ダイアフラムポンプを成長領域と位置付け、グローバル展開により世界のさまざまな国や地域へ製品供給体制を構築

3. 相模原工場の進化

グローバル展開を支える生産体制へ向けた工場の進化を推進

2. オートモティブ事業の再構築

EV化などの変化に対応し、自動車整備産業に継続的に貢献する商品やサービスを提供

4. 人財ビジョンの定着

変化・お客様志向・共創の3つの価値観に基づき、次世代組織に引き継ぐ土壌づくりを実施

③ 対処すべき課題

① 自動車産業の構造変化

- ・ EV化などによる市場変質に対応できる製品・サービス開発
- ・ 将来のニーズ予想と市場変化への迅速な対応体制構築

② グローバル展開の課題

- ・ 地政学的リスク増加に対する事業戦略の柔軟性確保
- ・ 地域毎のきめ細かい事業戦略構築と組織力・人財力の向上

③ 経営基盤強化の課題

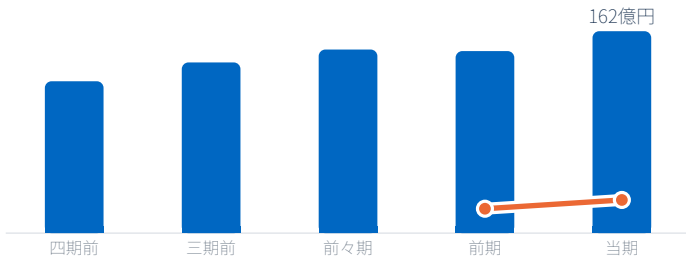
- ・ 2024年問題への対応と構内・製商品物流の再構築
- ・ 新型ポンプの市場投入と子会社戦略の最適化
- ・ ESG経営とBCP推進による企業価値向上

面接で使えるポイント

- ・ 2024年度から3年ごと3段階の中期経営計画で次の100年に向けた持続的成長を目指す企業
- ・ ダイアフラムポンプでグローバル展開し、トップブランド化を狙う成長戦略を展開中
- ・ 変化・お客様志向・共創の人財ビジョンに基づき、デジタル化と組織進化を同時推進

証券コード 6392

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
162億円営業利益率
16.4%財務健康度
84点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 54.4（当サイト算出の参考指標）

平均年収
724万円

機械内 75位/208社

平均年齢
43.1歳

機械内 79位/209社

平均勤続
18.1年

機械内 49位/209社

女性管理職
6.5%

機械内 40位/168社

男性育休
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

要するに

1939年設立の機械製造企業で、東京都大田区に本社を置いています

主力事業・セグメント

- ・ USA 40.2%
- ・ JAPAN 40.2%
- ・ NETHERLAND 11.2%

強み・特徴（公開データから）

- ・ 営業利益率16.4%と高い収益性
- ・ 財務健康度84点と財務基盤が健全
- ・ 平均勤続18.1年と定着率が高い

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: ヤマダコーポレーション[6392]：業績予想及び配当予想の修

